

米



兵庫県 たじま農業協同組合 『但馬のお米を海外へ』

【主な品目】

お米

【主な輸出先国・地域】

アメリカ、香港、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 2015年ミラノ国際博覧会において日本館で使用されたことで輸出の取り組み開始
- ◆ 既存取引先商社への提案・展示会の参加により輸出先国数の増加

【輸出実績】（平成26年度より輸出開始）

	輸出量(t)	出荷時期
令和2年度	22.9	9月
令和元年度	20.7	
平成30年度	17.2	

【効果があった取組】

- 商品米袋にQRコード（産地情報・レシピなど）入りシールの貼り付け。
- 英語の炊飯レシピの配布

【取り組む際に生じた課題】

- 輸出国への渡航費
- 輸出に必要な認証費用（GLOBAL G. A. P・有機JASなど）
- 周年供給のための在庫数の確保

【生じた課題への対応】

- 補助金の活用・オンラインの利用
- 有機JAS団体認証の取得
- 需要のある無農薬米増産への部会に働きかけ

【対応の結果】

- 渡航費用の削減・オンライン交流の実施
- GLOBAL G. A. Pの非継続（認証による訴求低く継続費用が高い為）

【今後の課題・展望】

- 周年供給が可能となるよう無農薬米の増産体制の確立

【活用した支援・施策】コウノトリ育むお米ブランド化支援事業

【ウェブサイト】 <https://www.ja-tajima.or.jp>

【連絡先】 米穀課 木谷 0796-24-2205



現地販売店での試食販売
（シンガポール）



現地日本人学校での授業
（シンガポール）



JAたじま展示ブース
（Gulfood2020（ドバイ））